

## 7. 人口動態[自然動態及び社会動態] (令和4年10月1日から令和5年9月30日まで)

- 奈良県の人口増減数 10,300人減少 (1,914人増加)
- 自然動態：自然増減数 10,045人減少 (2人増加)
  - 〔 出生児数 7,131人 (70人)
  - 〔 死亡者数 17,176人 (68人)
- 社会動態：社会増減数 255人減少 (1,912人増加)
  - 〔 転入者数 28,631人 (4,878人)
  - 〔 転出者数 28,886人 (2,966人)

※上記転入・転出者数は県外移動者の数値。かっこ内は外国人(内数)の数値。

### ○ 月別の人口動態

- ・ 自然動態 すべての月で、死亡数が出生数を上回っている。
- ・ 社会動態 R5年1月～3月、8月は転出超過となっている。

図10 人口動態の推移

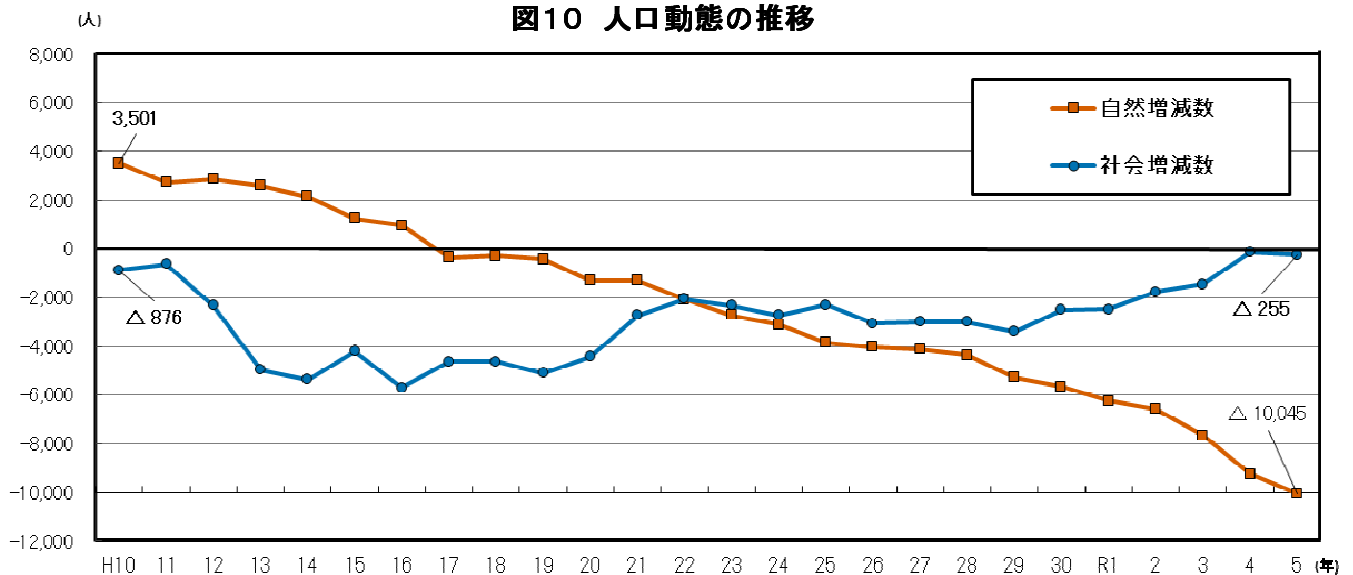


図11 月別自然動態

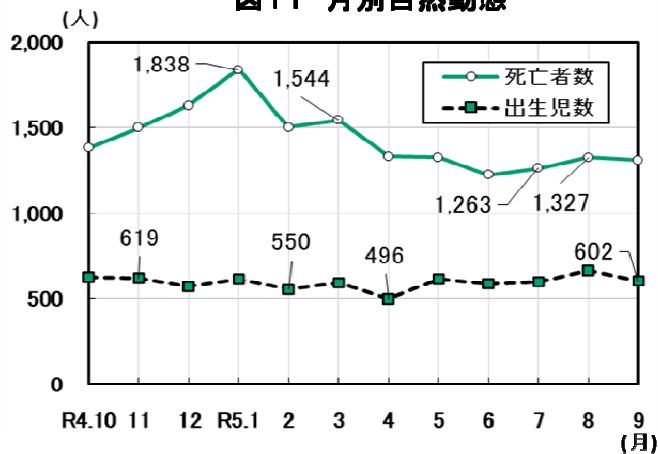


図12 月別社会動態

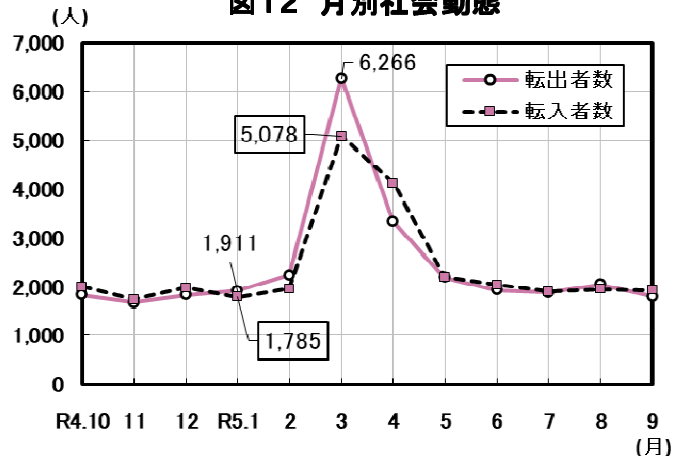


表3 年別人口動態

(単位:人)

年 月	増減数	自然動態 ※1			社会動態 ※1			外国人 登録者数増減
		出生児数	死亡者数	自然増減数	転入者数	転出者数	社会増減数	
平成10年10月～平成11年9月	2,004	13,351	10,626	2,725	37,856	38,486	△ 630	△ 91
平成11年10月～平成12年9月	475	13,225	10,373	2,852	36,692	39,029	△ 2,337	△ 40
平成12年10月～平成13年9月	△ 1,875	12,928	10,338	2,590	34,573	39,542	△ 4,969	504
平成13年10月～平成14年9月	△ 3,309	12,673	10,524	2,149	33,289	38,669	△ 5,380	△ 78
平成14年10月～平成15年9月	△ 3,035	12,259	11,007	1,252	32,464	36,676	△ 4,212	△ 75
平成15年10月～平成16年9月	△ 4,607	11,866	10,906	960	31,294	36,992	△ 5,698	131
平成16年10月～平成17年9月	△ 4,740	11,384	11,743	△ 359	30,510	35,153	△ 4,643	262
平成17年10月～平成18年9月	△ 4,987	11,404	11,692	△ 288	29,807	34,434	△ 4,627	△ 72
平成18年10月～平成19年9月	△ 5,498	11,404	11,839	△ 435	29,646	34,737	△ 5,091	28
平成19年10月～平成20年9月	△ 5,751	11,097	12,406	△ 1,309	28,914	33,354	△ 4,440	△ 2
平成20年10月～平成21年9月	△ 4,123	10,840	12,143	△ 1,303	29,059	31,784	△ 2,725	△ 95
平成21年10月～平成22年9月	△ 4,173	10,743	12,821	△ 2,078	28,041	30,105	△ 2,064	△ 31
平成22年10月～平成23年9月	△ 5,041	10,514	13,251	△ 2,737	27,713	30,043	△ 2,330	26
平成23年10月～平成24年9月	△ 5,997	10,468	13,571	△ 3,103	27,422	30,144	△ 2,722	△ 172
平成24年10月～平成25年9月	△ 6,141	10,321	14,160	△ 3,839	29,367	31,669	△ 2,302	
平成25年10月～平成26年9月	△ 7,083	9,812	13,830	△ 4,018	28,513	31,578	△ 3,065	
平成26年10月～平成27年9月	△ 7,104	9,984	14,098	△ 4,114	28,520	31,510	△ 2,990	
平成27年10月～平成28年9月	△ 7,366	9,577	13,946	△ 4,369	27,954	30,951	△ 2,997	
平成28年10月～平成29年9月	△ 8,693	9,071	14,351	△ 5,280	27,712	31,125	△ 3,413	
平成29年10月～平成30年9月	△ 8,187	8,960	14,631	△ 5,671	27,881	30,397	△ 2,516	
平成30年10月～令和元年9月	△ 8,740	8,625	14,873	△ 6,248	28,386	30,878	△ 2,492	
令和元年10月～令和2年9月	△ 8,360	8,078	14,665	△ 6,587	26,593	28,366	△ 1,773	
令和2年10月～令和3年9月	△ 9,123	7,710	15,378	△ 7,668	26,105	27,560	△ 1,455	
令和3年10月～令和4年9月	△ 9,369	7,524	16,754	△ 9,230	28,367	28,506	△ 139	
令和4年10月～令和5年9月	△ 10,300	7,131	17,176	△ 10,045	28,631	28,886	△ 255	

※平成24年6月分までは日本人のみ、平成24年7月からは外国人を含む。

表4 月別人口動態(令和4年10月～令和5年9月)

(単位:人)

年 月	増減数		自然動態						社会動態					
			出生児数		死亡者数		自然増減数		転入者数		転出者数		社会増減数	
令和4年10月中	△ 592	( 217)	623	( 5)	1,381	( 8)	△ 758	( △ 3)	1,992	( 492)	1,826	( 272)	166	( 220)
11月中	△ 825	( 106)	619	( 8)	1,499	( 6)	△ 880	( 2)	1,729	( 328)	1,674	( 224)	55	( 104)
12月中	△ 906	( 45)	569	( 2)	1,630	( 7)	△ 1,061	( △ 5)	1,975	( 289)	1,820	( 239)	155	( 50)
令和5年1月中	△ 1,349	( 65)	615	( 6)	1,838	( 2)	△ 1,223	( 4)	1,785	( 311)	1,911	( 250)	△ 126	( 61)
2月中	△ 1,224	( 65)	550	( 5)	1,501	( 16)	△ 951	( △ 11)	1,958	( 314)	2,231	( 238)	△ 273	( 76)
3月中	△ 2,139	( 214)	593	( 6)	1,544	( 6)	△ 951	( 0)	5,078	( 567)	6,266	( 353)	△ 1,188	( 214)
4月中	△ 45	( 324)	496	( 6)	1,332	( 3)	△ 836	( 3)	4,123	( 589)	3,332	( 268)	791	( 321)
5月中	△ 703	( 218)	613	( 7)	1,328	( 3)	△ 715	( 4)	2,195	( 452)	2,183	( 238)	12	( 214)
6月中	△ 527	( 164)	586	( 5)	1,222	( 4)	△ 636	( 1)	2,034	( 334)	1,925	( 171)	109	( 163)
7月中	△ 648	( 170)	599	( 6)	1,263	( 2)	△ 664	( 4)	1,894	( 333)	1,878	( 167)	16	( 166)
8月中	△ 763	( 140)	666	( 6)	1,327	( 5)	△ 661	( 1)	1,946	( 411)	2,048	( 272)	△ 102	( 139)
9月中	△ 579	( 186)	602	( 8)	1,311	( 6)	△ 709	( 2)	1,922	( 458)	1,792	( 274)	130	( 184)
計	△ 10,300	( 1,914)	7,131	( 70)	17,176	( 68)	△ 10,045	( 2)	28,631	( 4,878)	28,886	( 2,966)	△ 255	( 1,912)

※かつこ内は外国人(内数)の数値である。

# (1) 自然動態 [市町村別] (令和4年10月1日から令和5年9月30日まで)

○ すべての市町村で出生数が死亡数を下回っている

自然減少数が多い上位3市町村 奈良市△2,630人、大和郡山市△746人、橿原市△620人  
 自然減少率が高い上位3市町村 御杖村△3.30%、天川村△2.78%、吉野町△2.75%

図13 市町村別自然増減数 (R4.10.1~R5.9.30)

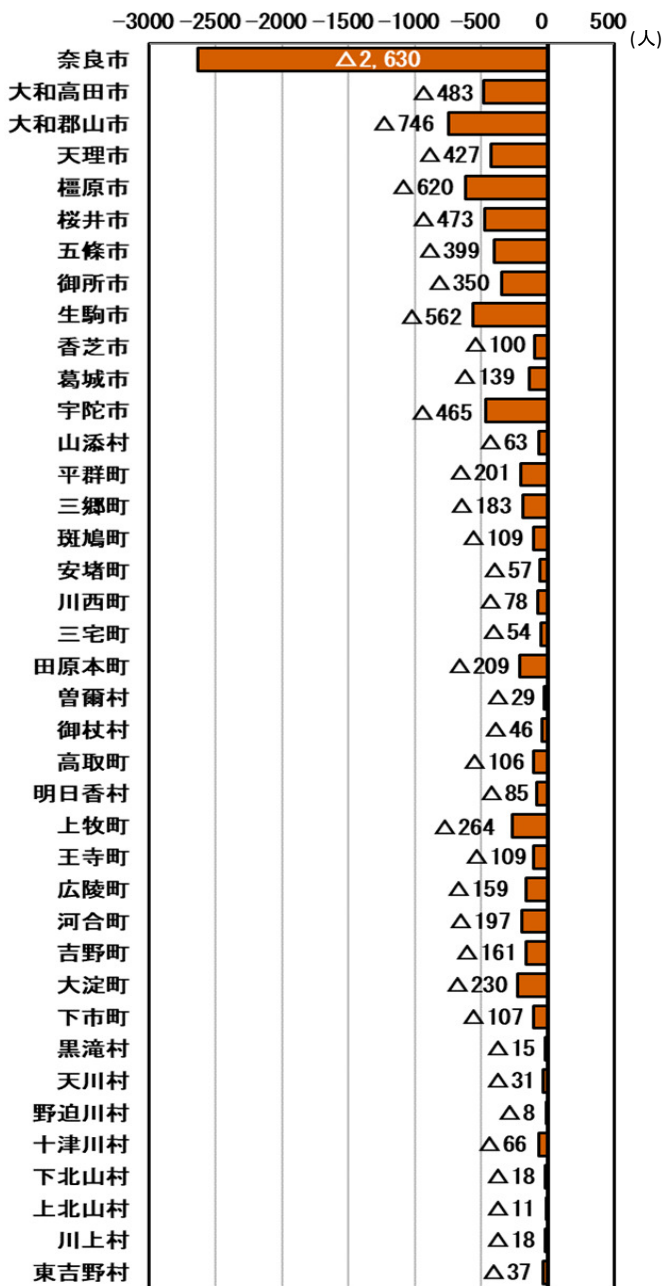
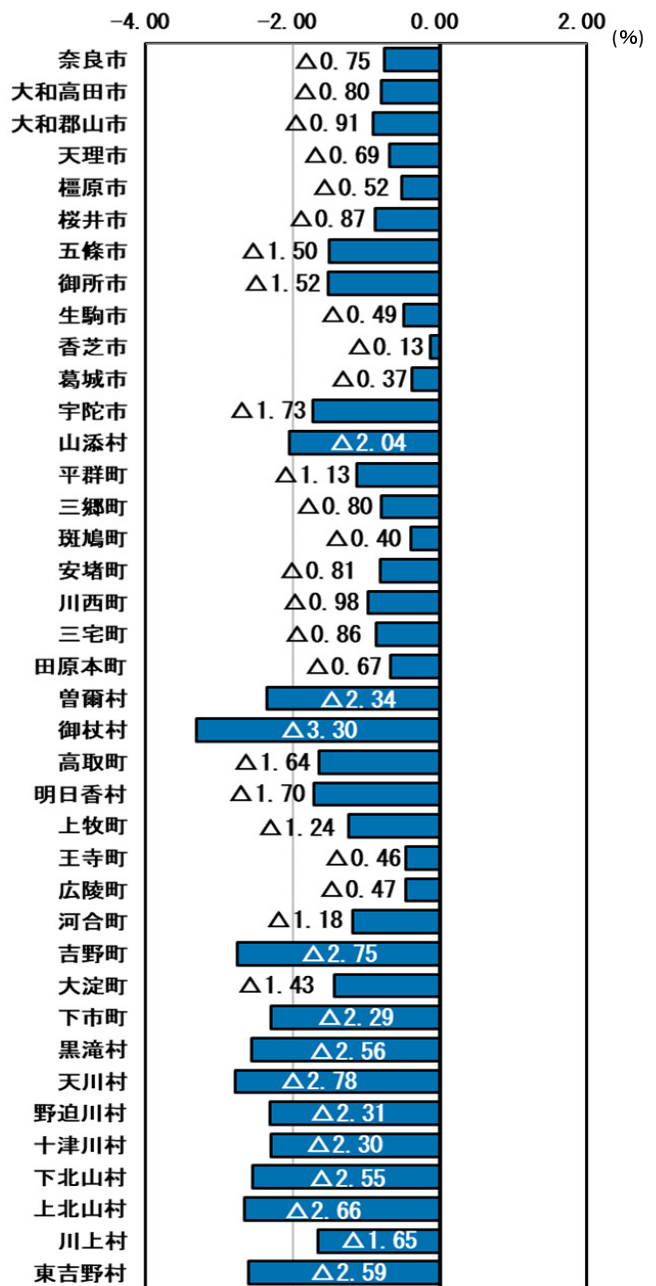


図14 市町村別自然増減率 (R4.10.1~R5.9.30)



## (2) 社会動態 [県外移動者] (令和4年10月1日から令和5年9月30日まで)

- 本県への転入者数  
転入者が多い上位3都道府県 大阪府 9,468人、京都府 2,345人、兵庫県 1,781人
- 本県からの転出者数  
転出者が多い上位3都道府県 大阪府 9,144人、東京都 2,468人、京都府 2,399人
- 都道府県別転出超過数(転出者数－転入者数)  
転出超過数が多い上位3都道府県 東京都 1,017人、神奈川県 184人、滋賀県 170人
- ブロック別転入・転出状況  
転入・転出とも、近畿ブロックが最多

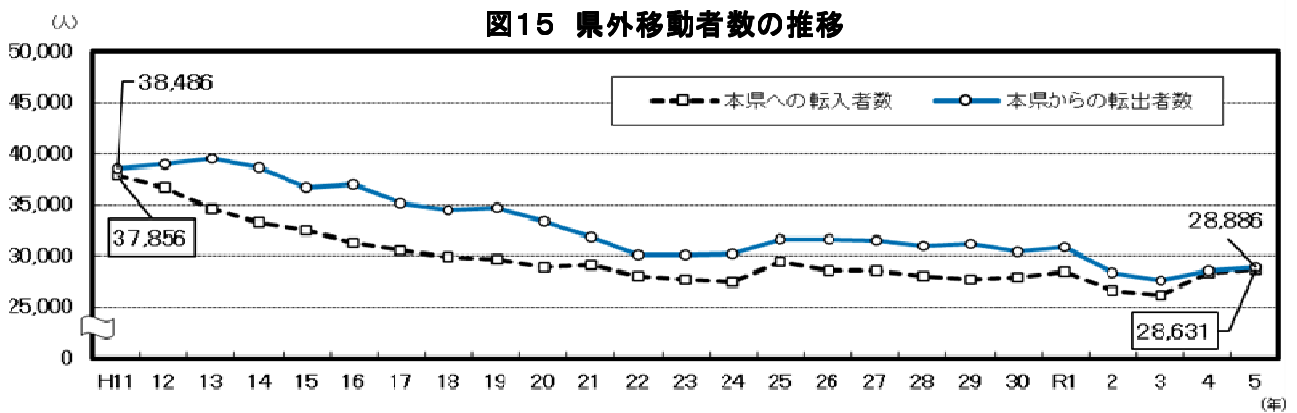
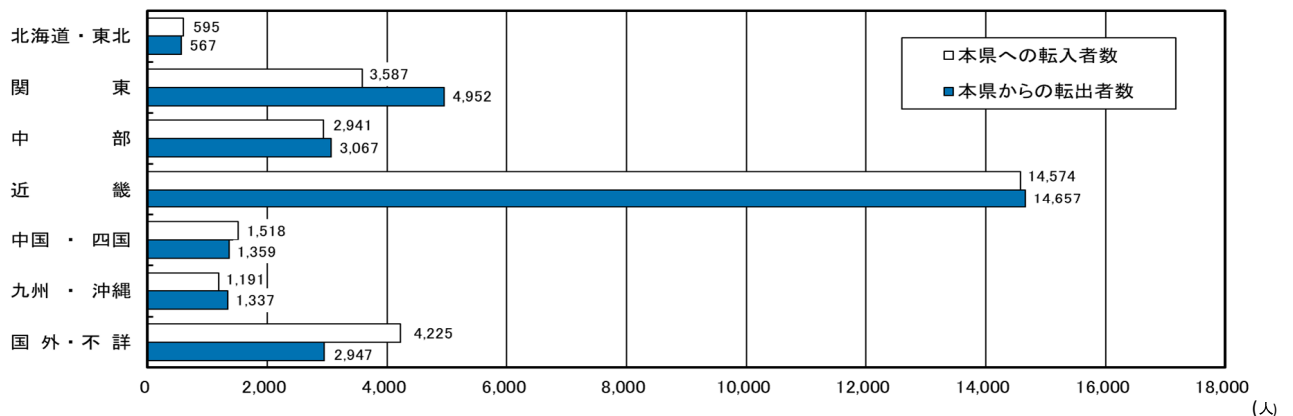


表5 県外移動者数(上位10都道府県)(令和4年10月1日～令和5年9月30日)

	本県への転入者数			本県からの転出者数			転出超過(転出-転入)数	
	都道府県名	人数(人)	構成比(%)	都道府県名	人数(人)	構成比(%)	都道府県名	人数(人)
1	大阪	9,468	33.07	大阪	9,144	31.66	東京	1,017
2	京都	2,345	8.19	東京	2,468	8.54	神奈川	184
3	兵庫	1,781	6.22	京都	2,399	8.31	滋賀	170
4	東京	1,451	5.07	兵庫	1,906	6.60	兵庫	125
5	愛知	998	3.49	愛知	1,101	3.81	愛知	103
6	三重	828	2.89	神奈川	982	3.40	福岡	102
7	神奈川	798	2.79	三重	796	2.76	埼玉	84
8	千葉	577	2.02	千葉	634	2.19	静岡	61
9	和歌山	532	1.86	滋賀	618	2.14	和歌山	58
10	滋賀	448	1.56	和歌山	590	2.04	千葉	57

図16 県外移動者ブロック別状況(令和4年10月1日～令和5年9月30日)



### (3) 社会動態【市町村別】 (令和4年10月1日から令和5年9月30日まで)

○ 転入超過の市町村 (16市町村)

転入超過数の多い上位3市町村 奈良市 693人、葛城市 279人、斑鳩町 83人

○ 転出超過の市町村 (23市町村)

転出超過数の多い上位3市町村 天理市△390人、宇陀市△226人、五條市△190人

※ 上記転入・転出超過数は県内移動と県外移動を合わせた合計である。

図17 市町村別転入・転出超過数 (R4.10.1~R5.9.30)

